

決 算 公 告

(第 20 期)

自 平成29年 4月 1日
至 平成30年 3月31日

株式会社 ホロニック
兵庫県神戸市東灘区向洋町中6丁目9番地

貸借対照表

(平成30年3月31日現在)

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	685,052	流動負債	699,558
現金及び預金	580,413	買掛金	80,231
売掛金	58,095	短期借入金	415,000
未収入金	9,240	1年内長期借入金	63,812
未収収益	2	リース債務	12,677
貸倒引当金	-1,325	未払金	78,857
商品	17,511	未払費用	5,686
貯蔵品	2,784	未払法人税等	1,675
前払費用	13,377	未払消費税等	6,629
短期貸付金	3,600	前受金	30,337
立替金	336	前受収益	2,092
預け金	19	預り金	2,551
仮払金	997	仮受金	5
固定資産	1,369,406	固定負債	1,073,228
有形固定資産	1,106,215	長期借入金	1,062,912
建物	909,462	長期リース債務	9,076
建物附属設備	61,677	預り保証金	1,200
構築物	13,013	繰延税金負債	40
機械装置	571		
車両運搬具	0		
工具器具備品	31,166		
有形リース資産	20,615		
土地	65,080		
建設仮勘定	4,629		
無形固定資産	7,827		
電話加入権	1,328		
ソフトウェア	2,994		
商標権	205		
借地権	3,300		
投資その他の資産	255,362		
投資有価証券	12,530		
関係会社株式	130,000		
定期預金	7,200		
出資金	20		
長期前払費用	540		
長期未収入金	4,126		
長期貸付金	1,800		
保険積立金	62,773		
差入保証金	36,372		
		負債合計	1,772,787
		純資産の部	
		株主資本	281,607
		資本金	50,000
		資本剰余金	180,319
		その他資本剰余金	180,319
		利益剰余金	51,287
		その他利益剰余金	51,287
		繰越利益剰余金	51,287
		評価換算差額等	65
		その他有価証券評価差額金	65
		純資産合計	281,672
資産合計	2,054,459	負債及び純資産合計	2,054,459

個別注記表

1.重要な会計方針に係る事項

(1) 資産の評価基準および評価方法

① 有価証券の評価基準および評価方法

その他有価証券

- ・ 時価のあるもの
事業年度の末日の市場価格などに基づく時価法
(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)

② たな卸資産の評価基準および評価方法

- ・ 商品、貯蔵品
最終仕入原価法
(貸借対照表価額については、収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)を採用しております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産(リース資産を除く)

定率法(ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)については定額法を、平成28年4月1日以降取得した建物、構築物、建物附属設備は定額法)を採用しております。

なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

建物	3～39年
工具器具及び備品	2～20年

② 無形固定資産(リース資産を除く)

- ・ ソフトウェア
自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。
- ・ 商標権
定額法(耐用年数10年)を採用しております。

③ リース資産

- ・ 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。
なお、リース取引開始日が平成20年3月31日以前の所有権移転外ファイナンス・リース取引は、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っております。

(3) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は税抜方式によっております。

2.当期純損益金額

当期純利益 5,922千円

(注)記載金額は、千円未満の端数を切り捨てております。